

# 令和元年度 第1回 仙台市情報モラル教育推進会議 開催

令和元年5月15日（水）実施



本会議は、情報モラルに関する課題等を把握することで、学校と家庭との連携の在り方や児童生徒が自ら判断し、行動できる資質・能力を身に付けることができるよう、児童生徒に対する適切な指導方法を検討することより、本市における情報モラル教育の一層の推進を図ることを目的としています。

## 令和元年度の取組

協議会での検討及びアドバイザーからの指導助言を受け、二つの部会で以下の取組を進めていく予定です。

### 1 家庭における推進検討部会

- ・ **家庭向けリーフレットの作成（11月のPTAフェスティバルで配付予定）**
  - 遊びながら家庭で情報モラルについて学べる内容
  - 困ったときの対応を親子で考えられる資料
  - 親子それぞれに啓発できる内容
- ・ **過去のリーフレットの活用方法検討**

### 2 学校における推進検討部会

- ・ **情報モラルに対する学校の実態把握の方法検討と実施、分析**
- ・ **実践事例の収集から、活用展開へ**
- ・ **実践ガイドのブラッシュアップ**

## 教育委員会あいさつ

スマートフォン等の普及により、使用機器や情報技術の高度化、利用方法や利用場面の拡大など、急速に変化している。その中で、児童生徒については、長時間の使用による生活習慣の乱れ、個人情報流出、不適切な利用による犯罪被害など、今日的な課題が引き続き懸念されている。また、SNS等のコミュニケーションツールの普及、拡大が、仲間の中でのトラブルやいじめにつながるという事例も聞かれている。



社会の情報化は、さらに速度を増し進展進化していくものと思われ、児童生徒は生涯にわたり、この情報社会の中で生きていかなければならない。

このような観点から、小中学生の時期に、情報社会の中で適切な行動をするための知識や技能、態度を身に付けることは、豊かで幸せな生活を営む上では必要なことであり情報モラル教育を推進することは、教育委員会として、重要かつ急務であると考えている。